



日本の
ひなた
宮崎県



みやざきの 新幹線を 考える シンポジウム

令和7年 **1月15日(水)** 14:00~16:00
(開場 13:30~)

会場 **宮日会館 宮日ホール** 定員 **250人** 主催 **宮崎県**
宮崎市高千穂通 1丁目 1-33

会場には駐車場のご用意がございません。
公共交通機関または周辺の有料駐車場をご利用くださいますようお願い申し上げます。

第1部 宮崎県による調査結果報告

14:10~14:30

第2部 基調講演

14:30~15:10

「新幹線がみやざきに もたらすもの」



公益財団法人九州経済調査協会
常務理事兼事業開発部長

講師 **岡野 秀之 氏**

1973年横浜市生まれ、北九州市戸畑区育ち。九州大学大学院比較社会文化研究科修了。1997年財団法人九州経済調査協会入社。調査研究部研究主査、主任研究員、総務企画部次長、調査研究部長、事業開発部長兼BIZCOLI館長などを経て2023年6月から現職。専門は、地域経済論、産業配置論、地域産業政策論。2014年~2016年版九州経済白書の総論を担当。近年は、経済図書館BIZCOLIやデータサラダ、おでかけウォッチャーなどの新事業開発を手がける。国土交通省九州圏広域地方計画有識者会議委員なども務める。

第3部 パネルディスカッション

15:20~16:00

- 前半「新幹線で変わる暮らし：宮崎の未来と私たちの日常」
- 後半「新幹線の実現に向けて：どう取り組んでいくか」



ファシリテーター

田代 剛 氏

宮崎県宮崎市出身。2004年にJRT四国放送にアナウンサーとして入社。2007年10月にMRT宮崎放送に移籍。元来の「大の鉄道好き！」で鉄道関係の取材・イベント・MCはほぼ担当されていたこともあり、JRと地域のファシリテーターとして鉄道を通じた地域創生を理念に2020年5月宮崎放送を退社後「合同会社レンケツ」を起業。現在は「フリー鉄道アナウンサー」として、各沿線協議会への助言・提言・路線のPRを行うほか、2022年3月からは県の「みやざき鉄道PR大使」として宮崎における鉄道の魅力や在り方をYouTubeなどでPRしている。

パネリスト



宮崎県知事
河野 俊嗣



公益財団法人九州経済調査協会
常務理事兼事業開発部長
岡野 秀之 氏

宮崎観光ホテル
取締役 営業本部長
津曲 章子氏

宮崎日日新聞社
報道部長兼論説委員
中川 美香氏

南九州大学大学院
園芸学・食品科学研究科
食品科学専攻 大学院2年
管理栄養士
学生パネリスト
原田 岬さん

申込方法 申込期限/1月8日(水)

QRコードにアクセスしてお申し込み下さい。
または、右記の欄に必要事項を明記し
ファックスもしくはEメールにて
お申し込み下さい。



AVC 放送開発
FAX/0985-53-8922
Email/event@avc-hk.co.jp

お問い合わせ 宮崎県 総合政策部 総合交通課
0985-26-7038

団体・会社名 (一般の方はお住まいの市町村名)	所 属 (一般の方は記載不要)	氏 名	電話番号